

江戸時代初期、寛文5年(1665)に『京雀』が発行されました。それは名所旧跡の案内記ではなく町名の起こりや市井生活にも目を向けた新しいタイプのものでした。この『京雀』の志を21世紀に復活させたいという思いから「遊悠舎京すずめ」と命名し、2001年にNPO法人を創立、更に、2017年9月から、『一般社団法人京すずめ文化観光研究所』として新たなスタートをきりました。

## 由来 ORIGIN



## 2020年、京すずめは 活動20年を迎えます

「そこに居るだけで心が豊かになり、それがエネルギーに変わるまち・京都」をビジョンコンセプトとし、京都本来の魅力を最大限に活かす道が、21世紀の京都の切り札になると考えています。

## 創立の目的 PURPOSE

日本の歴史というのは文献に残された物だけが正しいと考えられてきましたが、実は文献に残っていない歴史の方が多いです。その文献に残っていない口伝の内容をヒアリングして、歴史を、もう一度文献を読み込み、新たに組み立て直す作業を京すずめは行っています。等身大の歴史の風を感じ、京都の暮らしに宿る隠れた歴史・文化・精神(こころ)遺産を発信したいという思いから生まれました。



<https://kyosuzume.or.jp>

### イチオシサイト

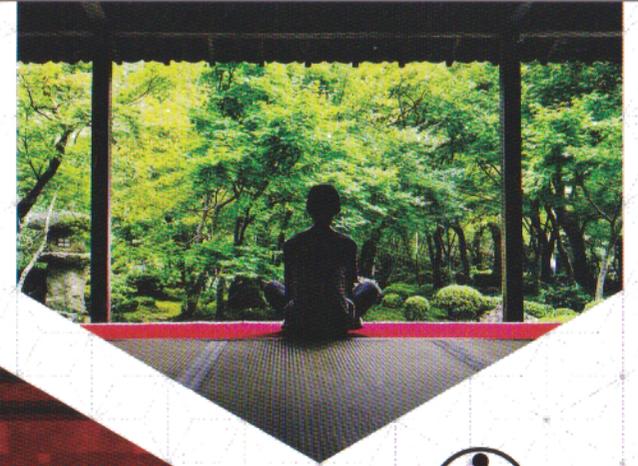
<https://kyosuzume.or.jp>  
京すずめが責任を持っておすすめできる京の極み、京の名品をご紹介します。

### 協賛企業様と コラボレーション

相互のWEBサイトへのリンクでアピールできます。また、京すずめ保有の商標もご使用いただけます。

一般社団法人 京すずめ文化観光研究所

京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町680-1  
第八長谷ビル2階 231 〒600-8413  
TEL:070-6500-4164 / E-mail:hp@kyosuzume.or.jp



一般社団法人

## 京すずめ 文化観光研究所

KYO-SUZUME Culture and Tourism

暮らしの中から  
生きた文化を  
再発見し  
智恵に学ぶ

